

北海道支社管内 標識車購入

特記仕様書

令和6年 5月

東日本高速道路株式会社  
北海道支社

## 第1章 一般事項

### 1-1 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社 北海道支社（以下「発注者」という。）が発注する「北海道支社管内 標識車購入」に適用するもので、「維持補修用機械等購入共通仕様書(令和5年11月)」（以下「共通仕様書」という。）及び「維持補修用機械標準仕様書(平成28年8月)・維持補修用機械 架装装置[その2]標準仕様書(平成28年8月)・交通管理用機械標準仕様書(平成28年8月)」（以下「標準仕様書」という）公機仕9B・46B・100と共に構成する。

また、車両の新規登録にあたっては、標準仕様書に記載の日本国適用法令の他、自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号）を遵守するものとする。

### 1-2 購入概要

1-2-1 購 入 名 北海道支社管内 標識車購入

1-2-2 機 械 名 標識車

1-2-3 機械構成

タイプ	台数	機 械 構 成 内 容		
		標識車	追突衝撃緩和装置	スノープラウ
A-1	14	B	B	簡易型
合計	14			

### 1-3 納入に関する事項

1-3-1 納入期限

契約締結の日の翌日から330日以内

1-3-2 納入場所及び納入台数

納入場所	タイプ	台数
室蘭IC（室蘭管理事務所） 北海道室蘭崎守町316-3	A-1	3
北広島IC（北広島管理事務所） 北海道北広島市大曲並木1-1-1	A-1	3
旭川鷹栖IC（旭川管理事務所） 北海道旭川市字近文7線南1-5766-4	A-1	1
音更帯広IC（帯広管理事務所） 北海道河東郡音更町字音更西2-7-3	A-1	7

1-3-3 自動車登録及び車両検査

共通仕様書1-7-4「表-1 使用する名称」によらず、次のとおりとする。

表1 使用する名称

所有者住所	東京都千代田区霞が関3丁目3-2
使用者	東日本高速道路株式会社 北海道支社
使用者の住所	北海道札幌市厚別区大谷地西5丁目12-30
使用の本拠地	1-3-2に示す納入場所と同じ

#### 1-3-4 監督員

本購入の監督員は次のとおりである。各監督員の権限については、次に定める事項とする。

監督員	所掌	権限
室蘭管理事務所長	室蘭IC納入分	購入契約書第3条第1項第四号 購入契約書第4条
北広島管理事務所長	北広島IC納入分	購入契約書第3条第1項第四号 購入契約書第4条
旭川管理事務所長	旭川鷹栖IC納入分	購入契約書第3条第1項第四号 購入契約書第4条
帯広管理事務所長	音更帯広IC納入分	購入契約書第3条第1項第四号 購入契約書第4条
北海道支社 道路事業部 施設課長	上記範囲	購入契約書第3条（第1項第四号を除く）

#### 1-3-5 主任補助監督員

監督員は、自己の業務を補助させるため主任補助監督員を定め、監督員の権限とされる項目のうち監督員が必要と認めた権限を委任することができるものとする。この場合において、監督員は主任補助監督員の氏名を受注者に通知するものとし、委任した権限の内容は次のとおりとする。

① 本特記仕様書に規定する監督院の権限のうち、下表の事項

条 項	項 目	内 容
1-3-16	納入確認	受注者立会による納入確認の実施

#### 1-3-6 提出書類に関する事項

受注者は、必要に応じて下記表に掲げる書類を提出するものとする。なお、必要な書類に関しては監督員の確認を得るものとする。

(1) 契約書第3条6項に規定する監督員を経由する書類

No	提出書類	提出	確認	提出期間	部数	備考
1	納入工程表、製作図		○	契約締結後速やかに	2	
2	変更納入工程、製作図		○	変更の都度	2	
3	納入期間変更協議書	○		納入期間変更時	1	*
4	工期延長願	○		納入期間延長時	1	*
5	申請用書類	○		申請日 10 日前まで	1	*
6	検査成績書	○		自主検査完了後速やかに	1	*
7	検査立会願	○		発注者の立会い又は検査請求時	1	*
8	納入予定日	○		納入しようとするとき	1	*
9	納入届	○		納入完了時	1	*
10	受渡書	○		認定後速やかに	1	*
11	請求書	○		受渡後速やかに	1	*
12	登録事項等証明書	○		永久抹消登録完了後速やかに	※ 1	*

\*印の提出先は施設課長とする。

※1 1-4-1の下取り機械毎に各1部提出とする。

#### 1-3-7 改造申請及び基準緩和申請

共通仕様書1-7-1に基づき、発注者からの申請書類により手続きを行うものとする。

#### 1-3-8 道路維持作業用自動車の申請

受注者は、道路維持作業用自動車の申請について共通仕様書1-7-2に基づき、発注者からの申請書類により手続きを行うものとする。

#### 1-3-9 申請用書類

受注者は、登録申請、改造申請及び基準緩和申請等について必要な書類は共通仕様書1-7-3に基づき発注者に請求し、手続きを行うものとする。

なお、自動車登録申請、改造申請、基準緩和申請及び道路維持作業用自動車の申請等に要する費用は全て契約代金に含むものとし、別途支払いは行わない。

#### 1-3-10 税金及び保険料

共通仕様書1-7-5によらず次のとおりとする。

受注者は、自動車取得税、自動車税、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険の保険料と新規登録に伴う自動車リサイクル料金の立替払いを行うものとする。  
なお、車両受渡後、領収書を添えて速やかに発注者に請求するものとする。

#### 1-3-11 納入工程表及び製作図

受注者は、契約締結後、速やかに共通仕様書1-8-1に示す書類について、監督員に提出し、確認を受けなければならない。また、納入工程表、製作図の重要な内容を変更する場合についても同様とする。

#### 1-3-12 自主検査

共通仕様書1-9-7によるほか、標準仕様書に定める検査成績書について、検査完了後、速やかに監督員に提出するものとする。

#### 1-3-13 輸送

納入場所までは、受注者の責任において輸送するものとし、その間に破損、故障等が発生した場合には、受注者において復旧するものとする。

#### 1-3-14 記録等

##### (1) 完成写真

共通仕様書1-17-1によらず次のとおりとする。

完成写真の大きさはサービスサイズとする。なお、これらの写真を撮影するときは、作業姿勢、回送姿勢においてそれぞれ3面または4面とする。

##### (2) 取扱説明等

共通仕様書1-17-2に定める取扱説明等の書類について、下記のとおり追加する。

##### 10) 道路維持作業用自動車届出受付済証明書

##### (3) 提出先、提出部数及び製本方法

完成写真及び取扱説明等の提出先と提出部数は下記のとおりとする。

提出先	提出記録等	提出部数及び製本方法	備考
北海道支社 監督員	・ 完成写真	CD-R：1枚	納入車両 全数分
各事務所 監督員	・ 完成写真 ・ 取扱説明等	CD-R：各事務所1枚ずつ	各納入場所 対象分

#### 1-3-15 納入予定日の通知

受注者は物品を納入しようとするときは、契約書第9条に基づき（一部）納入の予定日について（様式1）発注者へ提出するものとする。なお、物品とは機械及び記録等、又は付属品及び記録等のことをいう。

#### 1-3-16 納入確認

発注者は、各納入場所において受注者立会のもと納入確認を行うものとする。

#### 1-3-17 納入及び検査

受注者は1-3-15の納入予定日のとおり各納入場所への納入が完了した場合は、契約書第9条に基づき（一部）納入書（様式2）を発注者に提出し、発注者の納入検査を受けなければならない。

発注者は納入書の提出を受けた日の翌日から14日以内（休日含む）に検査を行わなければならない。この際、1-3-16の納入確認を行った場合は、受注者の立会を省略できるものとする。発注者は納入検査後、速やかに受注者へその結果を通知するものとする。受注者は、検査に合格し発注者の認定を受けた場合は、速やかに（一部）受渡書（様式3）を発注者に提出し、その目的物を引き渡さなければならない。

#### 1-3-18 代金の支払い

受注者は検査に合格し、引渡を完了したときは、発注者へ代金の支払いを請求するものとする。

発注者は、請求書を受領した日の翌日から起算して30日以内に受注者の指定する口座へ代金を振り込むものとする。

#### 1-3-19 購入条件の変更指示等

発注者が、契約書第4条の規定に基づく仕様書の変更又は訂正(以下「購入条件の変更」という。)の指示を行う場合は、共通仕様書1-12-1に基づき、購入変更指示書（共通仕様書様式第7号）によるものとする。ただし、緊急を要する場合その他の理由により発注者が、受注者に対して口頭による指示等を行った場合には、受注者は、その指示等に従うものとする。発注者は、口頭による指示等を行った場合には、文書により口頭による指示等の内容を受注者に通知するものとする。受注者は、発注者からの文書による通知がなされなかった場合において、その口頭による指示等が行われた7日以内に書面で発注者にその指示等の内容の確認を求めることができるものとする。

#### 1-3-20 社会情勢等による納入期限の変更

受注者は、社会情勢等の著しい変化により、納入期限に納入できないことが判明した場合、監督員と対応について協議を行うものとする。

#### 1-3-21 疑義

機械設計製作上において疑義を生じた場合には、監督員と打合せの上、決定するものとする。

### 1-4 下取り機械に関する事項

共通仕様書1-23-1(1)を以下のとおり変更し、その他については次のとおりとする。

- (1) 受注者は、特記仕様書により引取りを要する機械は、下取り機械受領書(共通仕様書様式第4号)を発注者に提出し、引取りの後には下取り機械に関する一切の責任を負うものとする。なお、車両にあっては車両運送法第15条に基づく永久抹消登録を速やかに完了させるとともに、永久抹消登録完了後は登録事項等証明書を監督員へ提出するものとする。

1-4-1 下取り機械

(1) 下取り機械の使用状況

物件 番号	登録番号	機械名	年式 (初年度登録)	走行距離 (令和2年10月20日現在)	車検満了日
1	室蘭800さ5002	自走式標識車(B)	平成21年12月	265,519	令和6年2月6日
2	室蘭800さ5344	自走式標識車(B)	平成22年12月	297,155	令和6年12月14日
3	室蘭800さ5548	自走式標識車(B)	平成23年11月	141,964	令和3年9月1日
4	札幌800せ6612	自走式標識車(B)	平成19年10月	210,237	令和6年1月24日
5	札幌800せ6613	自走式標識車(B)	平成19年10月	228,781	令和6年2月2日
6	室蘭800さ5343	自走式標識車(AL)	平成19年10月	233,557	令和6年8月25日
7	室蘭800さ4094	自走式標識車(B)	平成19年3月	266,445	令和2年8月26日
8	旭川800さ7039	自走式標識車(B)	平成22年12月	252,863	令和6年11月28日
9	帯広800さ3797	自走式標識車(B)	平成21年12月	265,418	令和7年10月9日
10	帯広800さ3798	自走式標識車(B)	平成21年12月	269,669	令和7年12月19日
11	帯広800さ3799	自走式標識車(B)	平成21年12月	260,046	令和7年9月15日
12	帯広800さ4051	自走式標識車(B)	平成21年12月	226,461	令和6年7月10日
13	帯広800ち3333	自走式標識車(B)	平成23年12月	178,616	令和7年12月25日
14	帯広800て5555	自走式標識車(B)	平成23年12月	193,605	令和7年5月18日
15	帯広830せ6666	自走式標識車(B)	平成23年12月	217,703	令和7年5月25日
16	札幌800は2816	路面清掃車(A)	平成21年3月	135,724	令和4年3月16日
17	室蘭800は176	路面清掃車(A)	平成14年3月	187,854	令和2年4月23日

(2) 下取り機械の諸元

物件 番号	型式	架装装置
1	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
2	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
3	SKG-XZU695M	追突衝撃緩和装置 (B)
4	PDG-FG73D	追突衝撃緩和装置 (B)
5	PDG-FG73D	追突衝撃緩和装置 (B)
6	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
7	PA-FG73DE	追突衝撃緩和装置 (B)
8	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
9	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
10	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
11	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
12	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
13	SKG-XZU695M	追突衝撃緩和装置 (B)
14	SKG-XZU695M	追突衝撃緩和装置 (B)
15	SKG-XZU695M	追突衝撃緩和装置 (B)
16	FTR34-7002181	追突衝撃緩和装置 (A)
17	KL-FTR33F4	追突衝撃緩和装置 (A)

(3) 下取り機械の引渡場所

物件 番号	引渡場所
1	道央自動車道 室蘭IC内（北海道室蘭市）
2	
3	
4	道央自動車道 北広島IC内（北海道北広島市）
5	
6	
7	道央自動車道 苫小牧西IC内（北海道苫小牧市）
8	道央自動車道 旭川鷹栖IC内（北海道旭川市）
9	
10	
11	道東自動車道 音更帯広IC内（北海道河東郡音更町）
12	
13	
14	
15	
16	道央自動車道 江別西IC内（北海道江別市）
17	道央自動車道 苫小牧西IC内（北海道苫小牧市）

1-4-2 引渡に際しての留意事項

- (1) 受注者は、下取り機械の永久抹消登録手続きを行うものとする。発注者は、受注者の申請に基づき、手続きに必要な書類を受注者に提供するものとする。
- (2) 受注者は、引渡しを受けた下取り機械について、当該機械に明示された「NEXCOに係わる文字、マーク」等の一切の表示を完全に消去または塗潰し、黄色回転灯については、撤去処分するものとする。
- (3) 受注者は、下取り機械に設置されている車載無線機およびGPS車両位置管理システム車載端末機について、納入車両に載せ替えるものとする。
- (4) 発注者は、社会情勢等の著しい変化により、下取り機械の引渡しに関して、受注者と協議の上、変更が可能なものとする。

## 第2章 仕様に関する細部事項

### 2-1 標識車

標準仕様書「公機仕9B」のうち下記項目を変更・追加する。

## 2章 必要条件

### 2-2 主要諸元（車両部）

- (14) リアフェンダ      トラック後輪用としてフレーム部または床板部に固定し走行時に飛散する泥水、雪等が直接車体に付着しない構造とし材質はSUS製とする。
- (15) 動力伝達方式      主変速機  
オートマチックトランスミッション（AT）  
又はセミオートマチックトランスミッション（AMT）  
※運転者のクラッチ操作を必要としないものとする。

### 2-4 構造

#### 2-4-8 散光式警光灯

「公機仕100」のタイプCL2を適用する。

### 2-6 機能及び仕様

#### 2-6-4 運転室操作部

##### (2) 仕様

- (a) 運転席操作部からは下記の操作及び確認が行えるものとする。

なお、運転席操作部は運転室内において、操作及び確認しやすい場所に取り付けものとする。

- 1) 主電源操作
- 2) 表示項目選択操作
- 3) 輝度切替操作
- 4) 液晶カラーモニタ（6.5型以上）による表示項目の確認
- 5) 散光式警光灯操作
- 6) 発動発電機の操作
- 7) 標識切替簡易操作機

表示装置への表示制御操作は、運転室内に設ける操作部によるほか、使用頻度の高い項目（5項目以上）を予め登録し、ボタン操作で表示項目の切替が行える「標識切替簡易操作機」を装備するものとする。

### 2-11 塗装

共通仕様書「第3章塗装 第2節 防錆塗装」を以下のとおり変更する。

#### 3-2-2 (2)2) トラック類

キャブ下まわり全面、ステップ、フロントフェンダー内面、フロントパネル内面、ドア内面、ピラー内面、天井袋部、シャシ下部全体



## 2-13 付属品

### 2-13-1 車両

(6) 冬用ワイパー		1式
(7) 熱線入りサイドミラー		1式
(8) 熱線入りテールランプカバー		1式
(9) 消火器	消火器箱含む(SUS製)※1	1式
(10) ブリンカーライト	4眼式	1式
(11) 回転警光灯	※1	1式
(12) 車両後方確認装置	※2	1式
(13) ETC車載器	※3	1式
(14) 無線機アンテナ架台	※4	2式
(15) 無線機取付装置	※5	1式
(16) ドライブレコーダー	※6	1式
(17) 冬タイヤ (全輪)		1式
(18) ドアバイザー		1式
(19) GPS車両位置管理システム車載端末機	※7	

※1 標準仕様書「公機仕100」による。

※2 車両後方確認装置

①カメラ

標識装置上面に設置すること。

撮像素素 1/3.7インチカラーCMOS30万画素以上

F値 1:2.8以下

画角 水平118度、垂直85度以上

最低被写体照度 3LUX以下

熱線ヒータを有し、冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること

②モニタ

LCD 10インチカラー以上

※3 財団法人道路システム高度化推進機構への申請諸費用を含む。

※4 設置及び無線機アンテナ架台から無線機取付位置までの無線用同軸ケーブル配線を含む。

※5 無線機本体取り付け予定位置から車両電源までの電源ケーブルの配線及び、DCコンバーター (DC24V→DC12V) の取付を行うものとする。

なお、無線機本体は1-4-2 引渡しに際しての留意事項に従って下取り機械から載せ替え後、発報通話試験を行うものとする。

※6 ドライブレコーダー

①カメラ

設置台数 2台 (前方・後方)

前方カメラはキャビン内フロントワイパーの可動範囲内に収まるよう設置すること。

撮像素素 200万画素以上

解像度 1856×1856ピクセル以上

②記録媒体

micro SDカード 1時間以上連続録画可能なものとする。

※7 GPS車両位置管理システム車載端末本体は1-4-2 引き渡しに際しての留意事項に従って下取り機械から載せ替えるものとする。

### 2-13-2 表示装置

(d)標識切替簡易操作器 1式

## 2-17 スノープラウ（簡易式）

構 造	鋼板特殊円錐曲面構造	
除雪性能	除雪幅（角度30度時において）	1,980mm±100mm
	作業速度	20km/h（標準）
プラウ諸元	ブレード幅（V型）	2,200mm以下
	ブレード幅（スクープ型）	2,000mm以下
	ブレード高	700mm以上
	ブレード板厚	2mm以上
	カッティングエッジ	スチール
油圧装置	昇降シリンダー	復動式
		上昇時間… 4 秒以内
		下降時間… 3 秒以内
アングリングシリンダー	単動式	リターンスプリング付
そ り	ワッシャー調整式	円形しいたけ型
操 作	運転室に設けたジョイスティック式操作機により、プラウの上昇、下降、左右アングリング、スクープ型変形、V型変形の各操作が行えるものとする。	
照 明	前照灯、前部霧灯（LED）、車幅灯、方向指示器を取り付けるものとし、これらの規格は車両に取り付けられているものと同等または同等以上のものとする。なお、電源は車両から得るものとし、スイッチ類を共用するものとする。	

(様式1)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
支社長 殿

住 所  
会社等名  
代 表 者 代表〇〇〇 〇〇〇

(一部) 納入の予定日について

(件名)

標記について、下記のとおり (一部) 納入を行う予定ですので連絡いたします。

記

品 名	規格等	数量	納入場所	納入予定日
				令和 年 月 日
				令和 年 月 日

以 上

※不要な文字は削除すること。

(様式2)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
支社長 殿

住 所  
会社等名  
代 表 者 代表〇〇〇 〇〇〇

### (一部) 納 入 書

(件名)

---

標記について、下記のとおり（一部）納入しましたので、お届けします。

#### 記

品 名	規格等	数量	納入場所	納入日
				令和 年 月 日
				令和 年 月 日

以 上

※不要な文字は削除すること。

(様式3)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社  
支社長 殿

住 所  
会社等名  
代 表 者 代表〇〇〇 〇〇〇

### (一部) 受 渡 書

(件名)

---

標記について、検査に合格しましたので、引渡します。

記

品 名	規格等	数量	納入場所	納入日
				令和 年 月 日
				令和 年 月 日

以 上

※不要な文字は削除すること。